

新入会員のご紹介

会員は辞書の1ページ



水戸支部
(有)しまランドリー
代表取締役取締役
川野邊 恵実さん
施設入居者様の私物及び
職員ユニフォームの洗濯

同友会の皆様に出
会えたのは一期一会
です。これから経営
について沢山学ばせ
て頂きたいです



南西支部
ラッシュ シュ 代表
島崎 裕美さん
瘦身&小顔アンチエイジング
専門サロン

一人で行っていると新し
いことを始める気持ちが揺
らいてしまう。同友会で刺
激を受けモチベーションを
アップし、一歩前に進んで
いきたいです。

会員企業紹介

QRコードよりHPもご覧ください。
気になるお仕事等ございましたら
ぜひご連絡してみてくださいね(〃)/



滑川裕さん
(有)スタンブナメカワ
代表取締役
【印章業】
手彫りにこだわる印章店
・小中学校新入生用ゴム印製作
・GWに篆刻教室開催(行政から依頼)
・ハンコ文化の伝承へ貢献



大畑義則さん
エヌスピーティスタジオ
オーナー
【化粧品卸・エステ業】
トータルでキレイを提供する
・サロン 新メニュー外部発信
・枕(コリ吉ロール) EC展開
・コスメ教室 茨城県内教室展開予定



大内史さん
(株)大和電機製作所
代表取締役
【モーター発電機製作業】
モーターの健康診断
お客様のファクトリードクター
・茨大より実験用装置製作依頼
・モーター故障を予知する機械設置
・最後の若モータードクター



柏村祐二さん
タビットアーツ(株)
代表取締役
【観光業(旅行・バス会社)】
感動を提供する旅行会社
・インバウンド対応
・OTAの促進
・メタバースへの参入
・地域スポーツ支援



赤津猛さん
(株)あかつき
代表取締役
【障害福祉サービス・干し芋事業】
誰かの【困りごとを解消する】
地域に寄り添った事業展開
・働きやすい職場環境づくり
・隙間産業の隙間を大きく事業の幅を
広げる
・干し芋事業(あかつき工房)



野堀真哉さん
(株)GoUp
代表取締役
【観光・飲食事業】
人と時を繋ぐ場所の提供
今より少しでも豊かな未来を提案
・民泊・交流型ワーケーション施設経営
旧小林邸ひととき 日升庵
・チームビルディング研修などにも利用可
・消費を生産にする生き方の提案
・観光人口を増やす、茨城を発信したい



丹野和良さん
日立ユニオンデンタル(株)
代表取締役
【歯科技工業】
生産性向上と地域医療の底上げにも
貢献する歯科技工所
・古い義歯から、フル3Dプリントの新
義歯制作
・技工士の地位向上
・労働集約型から資本集約型へ
・ステークホルダーのお困り事即解決
・メーカー代行



【編集後記】 皆さんも熱狂したであろうWBC。私も全身全力ユニフォーム着用で応援しました。侍ジャパンにとって「目標」は明確で、当然、WBCで優勝することが目標。この目標を全員が共有し、一人一人がそれぞれの役割を果たす。そこに覚悟と責任が生まれ、自ら一切の妥協を許さない。侍ジャパンという組織全体が効率的に機能し、目標達成に向けて一丸となり動いていいたからこそ、そとどりの着いた決勝の舞台。そこで満足しアメリカの選手たちへの憧れを抱いたままでは、決して超えることが出来ない「優勝」という大きな壁。「どうせ」を打消し「勝つ」事だけを全員に再認識させ闘志を掻き立てた決勝戦前大谷翔平の「憧れるのをやめよう」という言葉。チームを鼓舞しながら、常に光る前へ突き進み続けた姿に胸が熱くなりました。大谷翔平高校3年生のマンガラチャート。【27歳でWBC日本代表MVP】開催年度がコロナ禍でスレ込んだことを考慮すれば、10年前のビジョンとほぼ合致。掲げたビジョンを達成した今、そのマシには新たに何が書かれたのか... 憧れの先にある世界に何を求めているのか... 3年後はアメリカで観戦したい... (Shimo)



No.321 2023年4月1日

DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 セキショウウエルビーイング福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibarakidoyu.jp

幹部社員研修成果発表会

金井委員長

2022年度幹部社員研修会 成果発表会
茨城県中小企業家同友会

金井委員長

伊藤先生

星野由季菜さん

高橋啓介さん

田山進一さん

齋藤智識さん

山崎伸也さん

鎌倉委員長

説明会:稲毛田さん

自分置かれた立場を再確認できた

「自分で考える」ことを多くさせてもらった

物事を色々な視点から教えてもらったことができた

「経営者がどのように考えているのか」を体系的に学べたことが一番の収穫

皆さんの意見を聞いたり共有したら自社の課題が見えた

夢の実現に向けてのスピードが速くなった

自社の強み・弱み・課題・目的が明確になり、例会での学びがより深くなった

自社の目の前に迫る危機に気づくことができた

将来の事を考えて行動していく良い機会になった

私がぶつかった壁がなくなったのか、深く考えさせられました

宝物になる言葉・理念・ビジョンが見つかった

経営指針の本質を捉えることができた

分りやすく、とても勉強になった

2023年度幹部社員研修会

23期経営指針発表会
2023年3月18日(土)
茨城県中小企業家同友会

2月例会報告

例会こそが同友会活動の要！
月に一度は必ず参加しよう！！

日立支部

2月1日(水)日立シビックセンター (Zoom併用)
報告者:菊池 剛さん 菊池測量登記事務所
『新サービスを組み上げる ～自社経営資源と外部環境の再考～』



私たち中小企業は現業のみで生き残ることはできるのか？ここ数年の間で外部環境はかなりのスピードで変化しています。今の事業(現業)の経営資源を見つめ直して、より技術や自社製品の深堀りの垂直展開と、自社の経営資源を生かした新たに事業を再構築させる水平展開を行うことで、垂直+垂直=の足し算から、垂直×水平=掛け算になることで、自社に出来ることの幅を広げること、自社にしかできない新たな強みを見つけ出せるスピードつけることで、外部環境の変化にも戦っていく会社作りを学び、実践し続けている姿勢を自社にも取り入れていこうと思う例会報告になりました。(レポート:高橋 秀幸さん)

県央海浜支部

2月13日(月)ササノウ・ウェルビーイング福祉会館 (Zoom併用)
報告者:大島 邦博さん フルタイム・インテリジェンス 院長
『事業承継にどれだけの選択肢を持っていますか？』



20年先の経営について。ChatGPT や シンギュラリティとか これは我々地方零細に全く関係ないことではありませんが、そこまで考えて理念、ビジョンをつくりませんか？ いわずもがな20年先の社会のことなんてわかりません。更に加速度的に時代が劇的に変化していくことを前提として、今できる事は何かを考えさせられました。法人というのは 自身も離れたあと成長し続けることができるって考えたら素晴らしいですか？ そう考えたら無限の可能性を持って、より自身の持ち味を経営に生かしていくことにも繋がるのではないのでしょうか。自分を含めての自社に足りないものは何かを知り、必要ならば外部委託したってかまわないし、極端な話、会社の成長の為に大島さんのように経営さえ切り離しても良いのかもしれない。それは必ずしも自分がやらなければならない事なのか？ それすらも思い込みなのではないでしょうか？ という盲点にも気づけた大島さんの報告でした。そういう目線で見ると実は経営者としての役割すらしていなかったという反省にすらつながらるかもしれません。極端な話、地図がなくともコンパスがあれば一歩ずつでも前に進めます。コアの部分はなんなのか？ ということをしっかりとらえて 言語化する=経営理念 あとは人に伝わる言葉で時代に応じて柔軟変えていっても良いかもしれません。過去の大島さんが現在の僕たち。現在の大島さんが未来の僕たちです。僕たち自身の未来からのメッセージだと思って報告を聞きました。今やるべきことで見えていないことは必ずあります。ヒント溢れる報告だったと思います。(レポート:鈴木 大介さん)

水戸支部

2月22日(水)ササノウ・ウェルビーイング福祉会館
報告者:(有)リカーショップズドゥ 須藤 利明 代表取締役
『どうするスドウ ～知らない土地で新規事業を始めた苦悩とは～』



須藤さんは2022年11月、水戸駅改札近くに茨城県内35の酒蔵の日本酒を有料試飲できる「いばらき地酒バー水戸」をリニューアルOPEN。報告ではOPENにむかまでのたくさんの苦労が語られました。まず初めに、35の酒蔵が本当に揃うのか？に始まり、県や銀行、内装業者とそれぞれに問題を抱え、また働くスタッフはどうするか？など悩みは尽きませんでした。しかし、そのような中でも常に前向きに取組み「どうしたら解決できるか」を考え進み続けた姿がありました。決断した以上はなんとかする、やるしかない！そう心に決め、趣味のレースにも例えてアクセル全開で前に踏み込んでいくこと、新しいことを始めるときに「事なのは人の心だ」と教えていただきました。グループ討論では、「2023年から挑戦したいこと」をテーマに話し合っていました。新しいことへの挑戦のきっかけであり、決意表明の場となりました。(レポート:志村 雄太さん)

南西支部

2月27日(月)つくば研修支援センター (Zoom併用)
報告者:石井 邦明さん 石井邦明デザイン/アーキテクト一級建築士事務所 所長
『石井邦明が実践する チャンスを掴む7つの方法』



石井さんが実践する「チャンスを掴む7つの方法」今すぐ実践できる本業に直結する方法を発表して頂きました。いきなりトレイルランニングで颯爽と走るカッコいい動画が流れて始まりました。TV番組「私の幸福時間」の動画でした。石井さんの発表は、トヨペットの内装の設計とリホームという今まで未経験の仕事を受けて躍進し、リノベーションマンションを手掛け活躍の幅を広げているその原動力となっている石井邦明の「7ルール」。基礎になっている部分は、同友会経営指針セミナーで作成した「笑顔デザインする」行動指針で特に大事にしているのが「美意識」これらが核となってチャンスを掴んでいく(運を掴んでゆく)はじめの一步は、新たな挑戦は、①本業とリンクさせること②リスクを最小限にした挑戦③「あたりまえ」のレベルを上げる④数値化できるステージで戦わない「美意識」で差別化⑤出来ない理由(ネガティブワード)を言わない⑥即行(=すぐやる)のクセを付けること⑦日和らない(=ビビらない)こと

G討論テーマは、「自分(会社)のチャンスを掴んだ(ターニングポイントになった)のはどんなことでしたか?」。各自様々な経験と思いがけないチャンスが道を切り開いて来ていて、それぞれに自分のルールがあると言う事を出し合った意見を共有し学びの多い例会発表でした。(レポート:須藤 利明さん)

県西支部

2月28日(火)境町商工会館 (Zoom併用)
報告者:倉持 武さん (株)境食鳥 代表取締役
『境食鳥の未来をつくる理想の組織!!』



明るい職場の未来を描くために経営指針を創り上げ、全社一枚岩の会社運営をしていかにチャレンジを進める。ジョブローテーションをして全社の交流を活発にし、感謝の輪を社会に広げることが出来る会社になりたいと理想の組織図づくりをした際に、どうしても文化として交わりにくい部署が…。将来有望と感じた中途入社社員。入社間もないが彼には家庭もあって今の給与では生活が出来ない。社内の規定の範囲の中では最大限の条件を出すも、年齢と給与のバランスが合わず退社の危機。彼だけの為に社内規定を変えるべきなのか？ そんな日常起こり得る経営していく中で、の問題を赤裸々に報告頂くことで、参加者全員の経験と知識を集めた例会となりました。(レポート:八巻 大介さん)

ドラゴン支部

2月9日(木)取手ウェルネスプラザ
報告者:山崎 徹さん (株)ブームス 代表取締役
『あなたの会社で経営指針は燃えているか?』



山崎徹さん以上に、経営指針について熱く語ってくれる人を私は知りません。その強烈な個性から放たれる、本質を突いた言葉は人を惹きつけて止まず、周囲に多大な影響を及ぼします。そんな徹さんを衝き動かすエネルギーの源は何なのか、私は今回の例会でその一端を知りたいと思いました。創業と同時に8,000万円の借金を背負うところからのスタート。休みなどなく、がむしゃらに仕事に打ち込んだ日々。売上・店舗数を増やすことに成功し、自らのこだわりを詰め込み、凝りに凝ったお店まで開店。「等身大の自分たちのお店」から始めたお店は、しかしいつの間にか、お客様の満足ではなく自己満足のお店になっていた。売り上げが下がり始めると止まらず、不採算店を閉店、社員は26人から3人に。数々の成功と失敗を経験した先で、いちばん身近にいた家族が自分にかけてくれた「お父さんとふつうの暮らしがしたかっただけなんだよ!」という言葉。報告を聞いて、山崎徹さんが経験されてこられた「経営の旅」は、「自身にとって大切なものは何かを気付くための旅」だったともいえるのではないかと感じました。それは全身全霊で経営に立ち向かったからこそ得られた尊いものであり、それゆえ語る言葉は強く人に響く力が宿るのだと思いました。(レポート:山崎 伸也さん)

例会案内

<p>経営指針は買針盤</p>	<p>外資系企業で働く意義</p>	<p>未来は、そこにあるのか</p>	<p>経営指針は買針盤</p>	<p>共に生きる組織を手に入れる!</p>	<p>CARISMA-JAPAN</p>
田山進一さん	高村尚志さん	松井祐一郎さん	稲毛田英樹さん	さしま食品加工 協同組合	小宮敦士さん 永岡誠司さん

毎月開催の各支部例会に参加して、自社発展につながる学びと気づきを得ましょう!